

福島第一 タービン建屋地下階 溜まり水の核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機 タービン建屋地下溜まり水*	福島第一 2号機 タービン建屋地下溜まり水
試料採取 日時		2019年9月18日 10時40分
検出核種 (半減期)		試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )
I-131 (約8日)		ND
Cs-134 (約2年)		2.6E+03
Cs-137 (約30年)		3.8E+04
Co-60 (約5年)		ND
Y-91 (約59日)		ND
Mo-99 (約66時間)		ND
Tc-99m (約6時間)		ND
Te-129m (約34日)		ND
Te-132 (約78時間)		ND
I-132 (約2時間)		ND
Cs-136 (約13日)		ND
Ba-140 (約13日)		ND
La-140 (約40時間)		ND

. E+ とは, . × 10<sup>+</sup> と同じ意味である。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は, 「ND」と記載

\* 2017年3月, 1号機タービン建屋地下溜まり水を除去